

株式会社エヌサイン 行動計画

男女の勤続年数の差異をなくすため、次の行動計画を策定する

1 計画期間 令和4年10月1日～令和9年9月30日

2 課題

職場の勤続年数が低い。要因としては、業種的に残業が大きい先入観があり、仕事と家庭の両立が難しいと考えられることから、結婚や出産などのライフイベントを機に退職する職員が多い。

3 目標 男女の勤続年数を3年以上のばす

4 取組内容

・2022年10月～

学生からの応募を増やすため、職員を中心に広報活動を行う。

・2023年4月～

仕事と育児の両立を支援するため、定期的に代表が職員と面談を行い、育児

に関する困り感を掬い上げる。

・2023年10月～

社内に専用の休憩室を設けて、ゆっくり休めるスペースを確保する。このスペースは休憩室という機能だけでなく、子供を職場に連れてきても安心して仕事ができるような意味合いも持たせる。

・2024年4月～

子育て世帯（10歳までの子供を持つ職員）を対象に、早上がり制度を設け、さらに、体調不良などのお休みに関しては、特別休暇として有給休暇と別の制度を整備する。

上記の制度が利用可能であることを職員に個別に告知する。

・2026年4月～

早上がり制度や特別休暇の利用が的確に運用されているかを確認する。

・2027年4月～

社内報などで働きやすい職場環境に改善されたかアンケートを実施する。